

広報おち



2007

10

No.436

<http://www.town.ochi.kochi.jp/>



越知小学校で行われた広島交響楽団によるオーケストラ公演

■町民の動き (19.9.1現在)

人口・・・7,005人 (1人)
男・・・3,270人 (△ 1人)
女・・・3,735人 (2人)
出生・・・ 2人
死亡・・・ 11人
転入・・・ 21人
転出・・・ 11人
世帯数・・・3,081戸 (8戸)

今月の行事

～10月14日

第25回越知町コスモスまつり



横倉山自然の森博物館「夏の行事」

博物館友の会では夏の行事として、「夜の昆虫観察会（8月11日）」・「星空観察会（8月10・15日）」・「皆既月食観察会（8月28日）」を行いました。

桐見川小学校校庭での夜の昆虫観察会では、桐見川地区の方々はじめ、町内外から44名が参加し、昆虫研究家の先生のもと、灯りに集まってくる虫を観察しました。

子どもたちのお目当てのクワガタムシが現れると、大人までもが興奮し、さらに観察熱心になる参加者一同でした。観察終了までには、たくさんの種類の蛾やコガネムシの名前を教わりました。

星空観察・皆既月食観察会は、博物館3階で行いました。星空観察では、「こと座」周辺の星を双眼鏡で観察し、肉眼では見えない星が見えることに驚き、またアンドロメ



8月11日に行われた「夜の昆虫観察会」

ダ星雲や木星、夏の大三角など星空を見ることで「宇宙」を感じた夜でした。皆既月食では、皆既月食中の不思議なぼんやりした月や、満月に近づくころの辺りの明るさに驚いたり、少し変わったお月見を楽しまました。

少しの時間でも身近なことに関心を持つことから、発見や感動が生まれたりすることを体験した夏でした。

応急手当法を体験！ 「柴尾自主防災組織」

8月19日に柴尾自主防災組織（参加者50人）が、高吾北消防署員を講師に招き、緊急時における応急手当法の講習会を行いました。

講習会では、消防署員の親切丁寧な指導のもと、青竹や毛布・衣服など、身近な道具を利用しての応急タンカづくりや、骨折時の傷病部位の固定法、身動きできない負傷者を簡単に搬送・移動する方法などについて熱心に学びました。参加された住民の皆さん、並びに高吾北消防署員の皆さん、暑い中たいへんおつかれさまでした。



谷ノ内に救出・救助用資機材を整備！

「コミュニティ助成事業」

9月上旬、谷ノ内に防災倉庫をはじめとして発電機、ハロゲンライト、タンカ、リヤカーなど、災害時などに活躍が期待される救出・救助用の資機材が整備されました。

これは、宝くじの普及広報事業の一環として、財団法人自治総合センターから助成されたもので、これまで行ってきた谷ノ内自主防災組織の継続的、かつ優れた防災活動が認められた結果ともいえます。この資機材の整備により、災害時での対応力が、また一歩前進しました。



越知町少年柔道 錬成大会

第22回越知町少年柔道錬成大会が9月9日、総合運動場体育館で行われ、県内外の小中学生約320人が集い、熱戦が繰り広げられました。

開会式では、越知少年柔道部の高橋祐希君と笹岡愛香さんが力強い選手宣誓を行いました。越知少年柔道部からは、11名がそれぞれの部門に参加し、日ごろの練習の成果を發揮しました。団体戦女子低学年の部では、仁淀・越知連合で出場した藤原千波さんが、決勝戦まで勝ち進み、伊予柔道会に惜しくも敗れ、準優勝となりました。

最後に、今大会にご協力していただいた関係者、保護者の皆様にお礼申し上げます。



地域花づくり 奨励賞 受賞者紹介

春野町の「あじさい街道」や高知市の「花海道」のように、地域内外で高く評価され、多くの方々に親しまれている取り組みがあります。

こうした活動のほかにも、さまざまな地域で住民の方々が数年にわたって自主的に行う花づくりの活動を通じて、美しいまちづくりやうるおいのある地域づくりに貢献している取り組みがあります。

地域花づくり奨励賞は、こうした取り組みを表彰することによって、平成20年度に開催される「花・人・土佐であい博」を広く県民にお知らせしていくとともに、その気運を地域から盛り上げていくことを目的とします。

今月は平成18年に越知町内で受賞された方々を紹介させていただきます。

大藤益富・秋野さん夫妻

約20年前から、片岡貝添地区の私有地に自生していたヤマツツジを育成し、誰もがヤマツツジを楽しめるように散策道などを整備し、面積約20アールの地域の公園「貝添ツツジ園」として一般に開放しています。

ヤマツツジは毎年4月上旬には色鮮やかな花をつけ、地元の花見場所としてのみならず、町外から観光客が訪れるなど地域の花の名所として親しまれています。



リピーターも多い貝添ツツジ園

なごみの山里日ノ浦 構成人数(38人)

平成8年から地域の老人会が主体となって、鎌井田の町道沿いにあじさいを植え、剪定や草刈りなどの維持管理作業を地域一体となって取り組んでいます。現在、約2万株を数え、「日ノ浦のあじさい街道」として町内外から観光客が訪れるようになっていきました。観光客との交流の場としてあじさいの期間中は「日ノ浦あじさい祭」として地場産品の販売などを行うなど、あじさいによる地域活性化にも取り組んでいることを認められ受賞となりました。



地元小学生によるあじさい街道のウォーキング

斉藤富明さん

平成10年から五味市山地区に私有している植林地や荒地をクヌギなど約3ヘクタールの雑木林に転換して、一般に開放しています。

現在希少になりつつあるリンドウやユリなど、過去に農地近辺でよく見られた里山植物の保護育成を行い、季節ごとに美しい様々な花が楽しめる季節感あふれる里山として地域に親しまれています。

また、地域の里山として炭釜をつくり、横倉山自然の森博物館と連携して炭焼きなどのイベントを行うなど、地域教育の面からも貢献しています。



岡林佐與子さん

10年前から花づくりに取り組み、私有地および、借り受けた遊休地などを活用した花壇整備を行い一般に開放しています。現在、佐川町庄野、越知町横倉で延べ約20アールの面積の花壇を管理して、季節ごとに美しい花を咲かせ人々を楽しませています。

佐川町庄野の花壇にはベンチを設置するなど、通行者の目を楽ませるにとどまらず地域住民の憩いの場として活用されており、潤いのある地域づくりに貢献しています。



地域住民の憩いの場としても活用されています

情報広場

infomation space

下水道に加入 してください

公共下水道がこれからの私たちの生活を変えます。台所の水等が川や海に流れるのを防ぐのが下水道です。

下水道の役割

・家庭の台所や風呂などの生活汚水が住宅の周りにたまると、蚊やハエが発生したりいやな臭いがしたりする原因になります。下水道によってそのようなことがなくなります。私たちの住まいで、し尿

(大便や小便)を汲み取り式トイレにためておくことは、衛生的でなく、臭いがする原因にもなります。

・川や海が汚濁する原因は、生活汚水や工場排水などが未処理のまま直接流入しているためです。下水道はこれらの汚水进行处理するので、川などは本来の清らかさを取り戻します。

現在家庭などから側溝や水路に流されている雑排水、それに完全に浄化されているとはいえない状態で流されている水洗便所などの汚水が、下水道で処理可能です。

越知町の市街地の下水道整備は町民の皆さまのご協力によりほぼ完成しました。しかし下水道が整備されても接続家庭が少なければ、仁淀川に代表される越知町の優れた自然環境を守ることができません。

下水道への接続はまだまだ少ない状況にあります。今、下水道に未接続の家庭(合併浄化槽、単独浄化槽も

含まれます)は積極的に下水道に接続してください。

美しい仁淀川の清流を子孫に伝えるためにも、下水道への積極的な加入についてご協力をお願いします。

◆お問い合わせ先

環境水道課下水道係
TEL 26-1114



10月1日は「浄化槽の日」

この「浄化槽の日」は、浄化槽の設置や管理方法等について定めている浄化槽法が昭和60年10月1日に全面施行されたことを記念して制定されました。

合併処理浄化槽はトイレの水洗化で快適な生活が楽しめるだけでなく、きれいな水を川などの自然に帰し、美しく豊かな自然を守ります。

平成13年4月からは、単独処理浄化槽の新設が原則禁止され、地球にやさしい合併処理浄化槽の設置がすすんでいます。浄化槽は下水道と同程度の汚水処理性能を持つものですが、正しい使い方と適正な維持管理がなされないと、本来の機能を十分に発揮することができません。

浄化槽の設置後は、保守点検・清掃・法定検査を行って、高知県の美しい自然をみんなで守っていきましょう。

○保守点検は定期的に行うことが義務付けられています。

知事に登録した保守点検業者に委託してください。

登録業者

- ・(株)越知清掃設備
TEL 26-1263
- ・(有)高吾北衛生社
TEL 26-1053

○清掃は年1回以上の実施が義務付けられています。町長の許可を受けた業者に依頼してください。

許可業者

- ・越知衛生(有)
TEL 26-0591
- ・(株)越知清掃設備
TEL 26-1263
- ・(有)高吾北衛生社
TEL 26-1053

○法定検査は、浄化槽の機能が十分発揮されているか確認する大変重要な検査です。年1回必ず高知県環境検査センター(電話088-860-2400)で受けることが義務付けられています。

※本町では、下水道供用開始区域(小舟から10区)は、越知町公共下水道に接続となります。

AEDを設置しました

越知町では、人の集まる場所や学校などにAEDを設置しました。それまで元気だった人が突然倒れ、心臓が停止したような救急現場（心室細動という重傷の不整脈の場合）で一般の人でも、簡単、確実に操作できる医療機器です。

AEDは、コンピュータを利用して、自動的に傷病者の心電図を解析して、除細動が必要な傷病者かどうかを判断します。操作は音声の指示にしたがって行いますが、除細動が必要な場合に限って、除細動を行うように音声の指示を出すように設計されていて、それ以外の場合には電気ショックが行えないよう安全性が確保されています。したがって、一般の人でも簡単な講習を受ければ、確実に操作することができます。

現在、設置されている場所は、保育園、幼稚園、小学校、中学校、今成グラウンド、町民会館、町民体育館です。

◆お問い合わせ先
教育委員会

TEL26-3400

国民年金からのお知らせ

国民年金の第1号被保険者には独自給付があります

付加年金

本人の申し出により、加入することが出来ます。定額の保険料に付加保険料（400円）を加えて納めます。ただし、保険料の免除を受けられている方、および国民年金基金へ加入している方は加入できません。年金額は、200円×付加保険料納付月数が基礎年金額に加算されます。

寡婦年金

老齢基礎年金の資格期間（25年）を満たした夫が年金を受けないで死亡した場合に、10年以上婚姻期間があった妻に、60歳から65歳までの間支給されます。年金額は夫の基礎年金で計算した額の4分の3です。ただし、夫が障害基礎年金の受給権がある場合、妻が自分の老齢基礎年金を繰り上げて受給している場合は、支給されません。

短期在留外国人の脱退一時金

日本に住む外国人も、20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入することになります。国民年金の保険料納付期間（一部納付期間のある方はその期間に応じて計算した期間）が6カ月以上あり、老齢基礎年金の受給資格のない、短期在留の外国人には被保険者資格を喪失して、日本国内に住所を有しなくなった日から2年以内に請求を行えば脱退一時金が支給されます。

社会保険事務所において休日・時間外の年金相談のお知らせ

○第2月曜日は午後7時まで
○第2土曜日は午前9時30分から午後4時まで

◆お問い合わせ先

高知西社会保険事務所
TEL088-875-1717
住民課年金係
TEL26-1115

ひとり親家庭医療費助成制度について

10月1日より母子家庭医療費助成制度が「ひとり親家庭医療費助成制度」に改正され、今までの母子家庭の方に加え、父子家庭の方も助成対象となります。

【助成対象】

対象となる方は所得税非課税世帯で配偶者のない親（児童を監護する兄・姉・祖父・祖母も含まれます）と、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童です。

【受給者証の交付】

受給資格を得ると、病院等で治療を受けたときの自己負担分の助成が受けられます。対象者であっても受給者証の交付を受けていない場合は助成を受けられませんので必ず申請してください。

◎申請に必要なもの

・被保険者証（保険証）
・印鑑

◆お問い合わせ先

住民課国保係
TEL26-1170

10月は里親募集期間です

あなたを必要としている子どもたちがいます

親の病気やさまざまな事情によって、家族と生活できない子どもたちがいます。そのような子どもと温かい家庭的な環境の中で共に暮らし、健全な成長を見守りながら、自立を支援する里親を募集しています。

里親に関心のある方は、中央西福祉保健所、中央児童相談所にお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

高知県中央西福祉保健所
TEL22-1247
高知県中央児童相談所
TEL088-866-6791



平成20年4月から 新たな後期高齢者医療制度が始まります

平成20年4月から、現在の老人医療制度が後期高齢者医療制度に変わります。75歳（一定以上の障害がある方は65歳）以上の方は、これまでの国民健康保険や被用者保険などの医療保険から、後期高齢者医療に加入することになります。

この制度は、県内すべての市町村が加入する「後期高齢者医療広域連合」が、運営することとなります。広域連合では、保険料の決定や医療の給付などを行います。また、市町村では、保険料の徴収と窓口業務を行います。

75歳（一定以上の障害がある方は65歳）以上の方は、保険料を納めていただくとともに、広域連合が交付する被保険者証を医療機関に提示して、診療を受けることとなります。

◆75歳になると新制度へ

75歳になると、現在加入している国民健康保険や被用者保険などの医療保険を脱退して、後期高齢者医療の被保険者となります。その際には、新たな届け出などは必要なく、後期高齢者医療の被保険者証は、お住まいの市町村から配布させていただきます。

一定以上の障害がある65歳以上の方は、申請することにより、この制度の被保険者となることができます。このように、被保険者となるための要件は、現在の老人医療と全く同じです。

なお、すでに老人医療の受給者になつて居る方は、平成20年4月に被保険者証が交付されます。

◎ 制度のポイント ◎

- ◇75歳以上（一定以上の障害がある場合は65歳以上）の方は、後期高齢者医療の被保険者となります。
- ◇被保険者から保険料を徴収します（主に年金からの天引きとなります）。これまで加入していた国民健康保険や被用者保険は脱退することになりますので、これらの保険料は納めなくてよいこととなります。
- ◇所得の低い方は保険料が軽減されます。また、被用者保険の扶養家族の方は保険料が2年間軽減されます。
- ◇医療機関の窓口では、医療費の1割（現役並み所得者は3割）を患者本人が負担します（現在の老人医療と同じです）。
- ◇窓口業務や保険料の徴収は、お住まいの市町村が行います。
- ◇財政運営等は後期高齢者医療広域連合が行います。

◆保険料は個人ごと

保険料は、介護保険と同様に被保険者個人ごとに所得に応じて算定されることとなります。

後期高齢者医療が始まることにより、保険料を負担していただくこととなりますが、これまで加入していた国民健康保険や被用者保険を脱退することになりますので、これらの医療保険で負担していた保険料はなくなります。

◆所得の低い方は軽減

所得の低い方は、国民健康保険と同様に世帯の所得に応じて保険料が軽減されます。

さらに、被用者保険の扶養家族の方が、75歳になつて後期高齢者医療に加入すると、新たに保険料を負担していただくこととなります。しかしながら、これまで保険料の負担がなかったことから、加入時から2年間保険料が軽減されます。

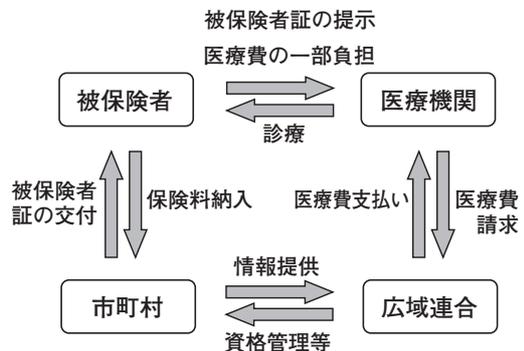
◆保険料は主に年金から

保険料の徴収は市町村が行いますが、介護保険と同様に年金からの天引きとなります。年金額が年18万円以上の年金を対象として、介護保険料と後期高齢者医療の保険料の合計額が、年金額の2分の1を超えない場合には天引きとなります。

◆負担は老人医療と同じ

被保険者の方が、診療を受けた際に医療機関の窓口で支払う金額は、医療費の1割（現役並みの所得のある方は

後期高齢者医療制度のしくみ



3割)です。また、支払った金額が所得に応じた一定の上限額を超えたときは、高額療養費として超えた分は払い戻されます。このように、診療の際の負担などは、現在の老人医療と同じです。

◆申請、届け出は市町村窓口へ

後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の方々が身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届け出などの受付は、お住まいの市町村の窓口で行います。

後期高齢者医療についてのお問い合わせは、(住民課 TEL26-1170) または高知県後期高齢者医療広域連合(高知県高知市丸ノ内2丁目4番1号 TEL088-821-4526)までお願いします。

こうち子育て家庭応援 事業が始まります！

子育て家庭に優待サービスを提供する「こうち子育て家庭応援事業」が10月1日に始まります。

この事業では、県に協賛事業所として登録していただいた店舗や施設が、子育て家庭に、商品割引や地域産品プレゼント、おむつ交換コーナーの提供などの優待サービスを提供します。

優待サービスの対象となるご家庭

- ・ 児童（満18歳未満）または満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでの方
- ・ 妊娠中の方がいるご家庭

こうち子育て家庭応援事業

優待券



有効期限 H21.9.30

ご利用方法

子ども連れあるいは妊娠中の方が協賛事業所を利用する際、上の優待券を提示してください。（白黒コピー可）

優待サービスを提供する協賛事業所、優待サービス内容などの詳細情報は、次の専用ホームページ（10月1日公開予定）等をご覧ください。

◆お問い合わせ先

高知県健康福祉部
TEL 088-823-9640
専用ホームページ
<http://web2.prefkochi.jp/~kosodateuen/>

コスモス荘からのお知らせ

元気にいきいきと暮らしたい
あなた！デイサービスセンター
コスモス荘に来てみませんか。

利用者の方を大募集しています。町内にお住まいの65歳以上の介護認定を受けていない方で、自分のことは自分でできる方ならどなたでも利用できます。筋力アップのための体操やゲームなどを通して元気に楽し

く過ごしていただけます。介護予防のための施設です。
ご近所やお友達を誘って、ぜひ遊びに来てください。

【利用時間】

午前10時～午後3時

【利用料】

500円

（昼食とおやつ付き）

◆お問い合わせ先

コスモス荘（女川）
TEL 26-0150



秋の行政相談週間 10月15日(月)～21日(日)

～ご相談ください、あなたの
まちの行政相談委員へ！～

国の仕事やサービスで、困っていること、分からないことがありましたら総務省の行政相談をご利用ください。

総務省では、毎年10月に「秋の行政相談週間」を設け、多くの皆さんに行政相談を利用していただけるよう、各種の行事を行っています。

越知町でも、次のとおり総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が「一日行政相談所」（無料・秘密厳守）を開設します。困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

【日時】

10月19日（金）午前10時～午後3時

【場所】

保健福祉センター

◆お問い合わせ先

行政相談委員 大原竹子
TEL 26-0808

10月は、「労働保険 適用促進月間」です

※労働保険とは、労働保険と雇用保険の総称です。

労災保険とは

労働基準法の災害補償の規定に基づく使用者責任を代行する機能をもった制度で、業務災害や通勤災害を受けた労働者の負傷・病気・死亡等に対し事業主に代わって必要な保険給付を行い、被災者や遺族を援護するものです。

雇用保険とは

労働者が失業したとき、労働者の生活の安定を図るとともに、再就職を促進するために必要な給付を行います。

また、失業の予防等、雇用の安定を図るための事業も行っています。

※労働保険に加入しなければ
ならないのは…

労災保険

原則として労働者を使用するすべての事業所が対象になります。(公務員や船員保険の被保険者は対象となりません)

雇用保険

原則として労働者を一人でも雇用する事業所が対象となります。

ただし、農林水産の事業のうち常時雇用する労働者が5人未満の個人経営の事業所は自分の任意に加入することができます。(1週間の労働時間が20時間未満のパート雇用労働者や家族従業員は雇用保険の対象となりません)

◆お問い合わせ先

須崎労働基準監督署

TEL 0889-42-1866

ハローワーク須崎公共職業安定所

TEL 0889-42-2566



須崎税務署からのお知らせ

電話相談センター開設

11月1日から、税務署の代表電話番号におかけいただくと、自動音声案内により、国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」へ、税務署への個別のご用件は「税務署」へおつなぎします。

「電話相談センター」においては、「電話による相談」のみを行い、「面接相談」は行いませんので、「面接相談」を希望される方は、最寄りの税務署をご利用いただきますようお願いいたします。

なお、税務署での「面接相談」は、「一般的な相談（一般相談）」と「実名・予約制（個別相談）」により実施しておりますが、センター開設後、一般的な相談については「電話相談センター」をご利用いただけますようお願いいたします。

「個別相談」とは、内容が申告または納税に直結しており、複雑で、書類等により事実関係の確認が必要な個別相談について、納税者の皆様の住所・氏名等を明らかにされた上で、事前に電話にて予約をしていただき、面接による相談に対応させていただきます。

納税者の皆様の待ち時間を少なくし、相談を効率よく行うために実施しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆お問い合わせ先

須崎税務署

代表電話番号

TEL 0889-42-2355



地域安全アドバイス

*** 高吾北地区地域安全協会事務局(佐川警察署 刑事生活安全課内) TEL 22-0560***

「あんしんFメール」システムをご存じですか？

あんしんFメールとは、不審者情報や子どもの安全に関する情報、地域のボランティアの活動支援に関する情報を警察本部のファックスから県民の方々に携帯電話のメール受信登録をされた方へ即座に情報発信するシステムです。登録料は無料ですが、メールの受信1件につき1円から2円程度必要となります。登録につきましては、県民どなたでも登録ができます。

登録の仕方については

- ① 携帯電話の「新規メール作成」を開きます。
 - ② 送信アドレスに「kochi110@fits-s.com」を入力します。
 - ③ 住所地の「警察署名」や「グループ番号」「携帯電話機種」を入力して送信すれば、登録完了です。
- ※なお、「グループ番号」設定には決まりがありますので、詳細につきましては佐川警察署内・高吾北地区地域安全協会(22-0560)で確認してからのご登録をお願いします。

「全国地域安全運動」が始まります

10月11日～20日までの10日間は全国地域安全運動期間です

「地域の安全は地域で」

防犯ボランティア活動(子どもの見守りなど各種)に興味がある方がいらっしゃいましたら、佐川警察署内・高吾北地区地域安全協会事務局までご連絡ください。ご連絡をお待ちしております。

10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」です。



交通安全協会からお知らせ

TEL22-0110

佐川警察署・交通安全協会佐川支部



飲酒検知拒否に対する罰則が強化!!

改正前

30万円以下の罰金

改正後

3ヶ月以下の懲役または
50万円以下の罰金

警察官への免許証提示、完全義務化!!



改正前は飲酒運転など特定の違反をしていると認められる場合以外では警察官への免許証の提示は任意でした。

改正後は警察官が必要と認め免許証の提示を求めた場合には、提示しなければなりません。

罰則/5万円以下の罰金

朝晩も涼しくなり、日の暮れが早くなってきました。この季節は運動に最適ですが、夕暮れ・夜間の歩行者・自転車利用者の死亡事故が増加傾向になる季節でもあります。

車のドライバーから少しでも早く発見してもらうためにも、明るい服装を身につけたり反射材を着用して交通事故防止を心がけてください。

当協会では、夜行タスキや反射材付きのシューズを各種取扱っております。お気軽にお問い合わせください。

足元どカット! 歩行者も運転者も救う靴

交通安全シューズ

3大特徴 夜の交通事故を防止するための「交通安全シューズ」を開発しました。ぜひ多くの方がご利用下さい。(特許製品)

<p>ポイント1 どこからでもビカッ!!</p> <p>シューズの底外周に反射材を取付け夜間前後左右どこからでも確認できます。</p>	<p>ポイント2 超軽量!!</p> <p>片足わずか100gの超軽量で、夜間や散歩、ご旅行はもちろんだる履きとしてもお勧めします。</p>	<p>ポイント3 履き心地抜群!!</p> <p>丈夫で伸縮性に富み、中敷に防汗防汚加工がされているので、サラッと快適です。</p>
<p>軽くソフトな履き心地</p>	<p>■生地カラー/黒・茶(3E対応) サイズ/22.0~26.5cm</p>	<p>通常販売価格 5,800円(税込)</p> <p>交通安全協会 販売価格 2,900円(税込) (送料別途)</p>



地震の強い揺れを事前にお知らせし、被害の軽減を目指す

「緊急地震速報」の提供を、 10月1日から開始する予定です

テレビやラジオでも放送が始まります。情報を見聞きした時は、『あわてずに』、『落ちついて』行動してください。

緊急地震速報「利用の心得」

周囲の状況に応じてあわてずにまず身の安全を確保する！

緊急地震速報を見聞きしてから、地震の強い揺れが来るまでの時間は数秒から数十秒しかありません（震源に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わない場合があります）。

その短い時間に身を守るための行動として何ができるのかを、次の行動例を参考に、日頃から考えておくことが重要です。

家庭では頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。あわてて外へ飛び出さない



自動車運転中はあわててブレーキをかけない。ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止

人がおおぜいいる施設ではあわてて出口に走り出さない。係員の指示に従う



「緊急地震速報の利用の心得(様々な場面における対応行動)」から一部抜粋(詳細は、気象庁ホームページをご覧ください)。

「緊急地震速報」についてのお問い合わせ先
高知地方気象台 防災業務課
TEL (088) 822-8882

【緊急地震速報について】

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

防災情報



南海地震に備える



南海地震は今世紀前半にも発生するといわれています。その時、高知県では全域で震度5強から6強という非常に強い揺れが、約100秒間続き、沿岸部では津波が3分から30分以内には到達すると予想されています。この南海地震が発生すると、県内全域にわたって、家屋の倒壊、交通網の寸断、津波による浸水等多くの被害が発生すると考えられます。南海地震に備え、被害を最小限にするために、住民の皆様には、自宅の耐震補強や家具の転倒防止、非常用の水や食料の備蓄、避難経路・避難場所の確認など、「自分の命は自分で守る」(自助)や「隣近所で助け合う」(共助)の取り組みを行っていくことが大事だと考えられます。そこで自宅でできる防災対策の一例を紹介します。

非常用持ち出し品(避難時に持ち出す物)

ヘルメット・防災頭巾、運動靴、懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、現金、貴重品等

備蓄品(避難生活に備えて家に蓄えておく物)

飲料水、食料等 ※3日以上以上の備蓄が必要!



ガラスの飛散防止

ガラスが飛び散らないようにガラスにフィルムを貼ります。

家具転倒防止

タンスやテレビ、食器棚等が転倒するのを防止します。

住宅の耐震補強

避難経路・避難場所等の確認

この他にもたくさん防災対策はあると思われます。是非一度ご家族・地域で防災対策について話し合ってみてはどうでしょうか?

◆お問い合わせ・病院紹介先

高吾北消防署 TEL26-2111

小さい頃、山や田んぼで友達とよく遊んだ。小さな動植物の変化や山々の色彩、匂いに季節を感じ、自然の豊かさとともに心の豊かさが育ったような気がする。そんな僕もいつのまにか年齢がいき、家庭をもち、子どもが生まれ、未熟ながら社会人になった。忙しく働き、人間関係の厳しさ、

風

保健師 矢野雄二



社会の厳しさも知った。いっちょよまへの「大人」になった…。でも…「大人」になった僕は、ガードレールのそばの蓮華に気づかなくなっていた…。大きな桜の木に心を奪われ、小さな蓮華の美しさに心を奪われなかった。

昔遊んだ思い出の田んぼは、今もうコンクリートの建物に変わっている…。「大人」になった僕の心も、いつのまにか風に吹かれても揺れることのないコンクリートになったのかもしれない…。精神に障害のある方が僕に教えてくれた。「キレイな花は、キレイに風に揺れてるね」と…。



認知症の母親を介護すること

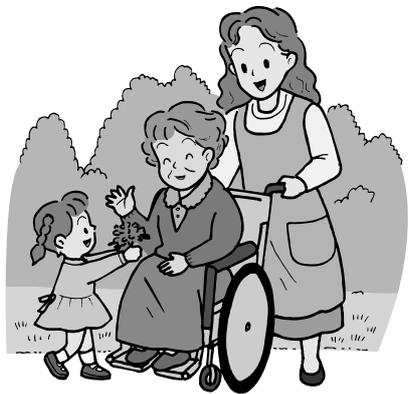
介護の現場から聞こえてきた悲鳴

認知症の介護については、専門家

と呼ばれる人がたくさんの本を出し、講演を行い、様々な形でアドバイスをしていきます。でも介護の現場から聞こえてくる声は「介護はキレイ事じゃない」「母親か私かどっちかが死ぬしかないと思った」「涙が枯れた」など悲痛な悲鳴ばかり聞こえてきます。そこで今回、実際に認知症の母親を介護しているある家庭の「生の声」を取材し、認知症の介護について考えてみることにしました。

「身内だからこそ優しくできない…」

妻と一緒に介護にあたる夫は、「自分の母親だからもっとしっかりしてもらいたかった」「認知症になった母親という事実を認めたくなかった」と言います。「病気だから仕方がない」とてもそう思う気持ちにはなれなかつたそうです。結果、ついつい母親に厳しい言葉をかけたり、イライラしてしまうといった悪循環に陥った



と言います。

「自分が死のうかと考えた」

嫁の立場で夫と介護する妻は「嫁として義母のことを話すことができなかつた。吐け口がなかつた」と言います。一番苦しかったことを「母親の介護はもちろんだけど、自分は精いっぱいやっているのに、周囲の人たちから『もっとちゃんと介護してあげたらいいのに』といった噂話を耳にしたとき」だと言います。実

「気持ちが楽になるのに4年かかった」

実際の介護の負担と、周囲の声を意識しているうちにしだいにうつ病を患い、「死のうかと考えるようになった」。死に場所を探したこともあった」と悲痛な体験を話してくれました。

介護する妻は、気持ちが楽になる

まで「4年」かかったと言います。その4年間を「いろんな人に支えられた」と振り返ります。まず、同じ介護の経験をしている仲間がいたこと、認知症専門病院で介護の辛さを聞いてくれた医師の存在、そして何より、身近で自分を理解してくれる夫や身内の存在が大きかったと言います。

「今になって分かったこと」

「認知症の症状にはいろんな症状があつて問題行動がある。便をついたり、徘徊したり、暴力をふるうケースもある。一口にこれが正しい介護だということはない。でも今になって思うことは、一生懸命になりすぎないこと。誰もが大変な時期はある。その時期にいかにか支えてくれる存在を見つめるかということ。介護の経験がない人は、分からないからいろんな噂話をして批判もする。で

もそれを気にしていたら自分が潰れる。そして大事なのが『外の風』を入れること。家の中でずっと介護していたら自分が潰れる。介護保険サービスなどもうまく使いながら自分の時間をもつこともすごい大切だと思う」

取材を終えて

「介護はキレイごとじゃない」。取材が終わっても、この言葉の重さをずっと考えてしまいました。人が人を支えようとする時、そこには必ず「感情」が生まれます。腹が立った時、涙をこぼしたり、一緒に笑えたり…。介護の現場にある「感情」と向き合わなければ確かに介護はキレイごとなのかもしれません。今回の取材を通して人と人の間に生まれるお互いの「感情」を理解し、それを支えることが保健福祉の仕事に従事する私たちの役割だと考えさせられました。

◆認知症に関する相談は

越知町地域包括支援センター
電話 26-3211
担当 大崎・矢野

ただいま、越知町!

タニヨワツスムニダ!! (ただいま!!)^^
日韓中学生国際交流事業を無事に終えて、また越知に戻ってきたソUNCHちゃんです! 皆さんお元気でしたか?

私にとって8月は、今年一番忙しい一カ月でした。越知町が毎年夏に、韓国大田のトゥノン中学校と行っている日韓中学生国際交流事業のためです。

この生徒交流事業は、越知中学校とトゥノン中学校の生徒たちがお互いの家庭を訪問し、3泊4日間その国の文化に触れながら生活する、とても有意義な事業で、トゥノン中学校とは2003年から続いています。

今年も越知中学校の生徒たちが韓国を訪問する番で、私も越知に来てから5カ月ぶりに韓国に行くことになりました!出張といえども、私にとっては久しぶりの帰国で20名の参加生徒たち以上にドキドキの気持ちで韓国訪問を楽し

みにしていました。^^参加生徒たちもオリエンテーションを通じて簡単な韓国語を学んだり、文化公演発表会の練習をしたりすることです、忙しい8月を送ったと思います。

そしていよいよ出国の8月25日、高松空港からわずか1時間20分で仁川空港に到着。(東京より近い!)私としては、同行の日本人の皆さんに韓国がどう映るのか、できるだけ良い韓国を見せたいという気持ちでしたが、自分が観光客になったような気持ちで韓国を訪れたことも、新しい体験でした^^

1日目は仁川空港に降りて、3時間くらいバスに乗って夕方大田市のトゥノン中学校に着きました。トゥノン中学校の熱い歓迎の中、ホームステイ配置が決まり、一人ずつホストファミリーの家に住みました。2日目はホームステイと1日交流を楽しみ、私を含め6名の引率団は大田市を研修しました。その時家族

にも少し会うことができました。(一番会いたかった愛犬にも会いました!!^^)



祝 2007年韓・日学生教育文化交流



祝 2007年韓・日学生教育文化交流

祝 2007年韓・日学生教育文化交流

大原製糸工場創業者 大原仙太郎

大原純一・記

◆はじめに

高知県における近代的製糸業の始まりは、明治七（一八七四）年、岩崎弥太郎がフランス式製糸機器を輸入して、高知市水道町に工場を設置したのが始まりとされている。

越知の町では先駆者前田進（すすむ）が、明治二十五（一八九二）年、座繰製糸工場を創業した。このような時代背景をうけて、横畠本村という小さな山村から、希望をもって時代を先取りした先人のエネルギーが、やがて製糸工場創業という産声をあげてくるのである。

◆大原製糸工場始まる

大原製糸工場は、吾川郡横畠村本村（現越知町横畠）で明治三十（一八九七）年六月、大原仙太郎により、女工三十人、男工二人で操業が開始さ

れた。仙太郎は文久二（一八六二）年生まれで、創業時には三十五歳という若き創業者であった。

創業から数年後、商品価値を高める指導者として、経験豊富な安芸郡馬ノ上村出身の岡村秀樹（女性・明治十七（一八八四）年生まれ）を雇い入れ、指導を受けていた。

製糸工場は細々とした工場ではあったが徐々に生産高も上がってゆき、大正六（一九一七）年には女工三十九人、男工三人の体制になっていた。

大正十三（一九二四）年になると、吾川郡三瀬村勝賀瀬の勝賀瀬発電所（現いの町勝賀瀬）より電気が供給されるようになり、電灯も導入し、また工場責任者も仙太郎（六十歳）から二代目繁信（三十歳）にバトンタッチして、女工五十人、男工十人の体制で操業を続けていった。

湯を沸かし、また暖房用のボイラーの燃料としてのボサは、毎日かなりの消費量となるため、仙太郎は山買いをしていた。そのため、山の広さを見て即決で買い付けるのを得意としており、繁信や他の

誰彼なく山へ連れて行っては段取りを差配していた。

仙太郎はおだやかな性格であったが、当時の男なら誰でもやった川漁や鉄砲の狩猟もやらないかわりに、ただ一つ趣味として競走馬を飼っており、草競馬をやるのを楽しみとしていた。

大正二（一九一三）年、仙太郎は五十一歳の時に村会議員に当選し、大正十（一九二一）年までその任にあった。

◆就業時間

大正十五（一九二六）年頃。○午前三時に汽笛工がボイラーに火を入れる。

○午前四時半に起床の汽笛が鳴る。養成工ははじめ寄宿舎に居る者や通いの工具、そして周辺住民も起床の目安にしていた。

この汽笛が堂岡尋常高等小学校の校歌に出てくる五番目の歌詞
冬は雪降る本村の時
枯木に花の咲ける時

朝日木の間をさし昇り
製糸工場の汽笛鳴る
の歌詞に、取り上げられている汽笛である。以下略。

◆にぎわった本村

製糸工場ができてから、本村は行政の中心としての地域性に加え、経済面や雇用面からも多くの人が集い行き交う村に、さらに拍車がかかり、明るくい元氣な村となっていた。

そして、時々乾燥場において催されるデコ芝居や地方廻りの役者による芝居、また浪曲師などの興業や、毎年催される墓地山の慰霊祭と楠公園の祭りには、近郷近在の者が集まってにぎやかなものだった。

養蚕も各家庭で盛んになって蚕室を構える家も出てきた。また各農家も近郷の娘さんを雇って家で寝泊まりさせて蚕を飼い、毎日が蚕を中心とした生活となった時代であった。徳富蘆花の「機の音製糸の煙桑の海」まさにこのような風景が、本村を中心に横畠全体に広がっていたのである。

◆製糸工場の場所

本村を走る村道と横畠新道とに挟まれた傾斜地に工場は建てられていた。現在のJAコスモス横畠事業所（ここが

汽缶場でボイラーを設置）とその上段の現在畑地になっている場所である。さらに附属建物として北側には製品置場、南側には乾燥場、そして横畠新道を隔てた西側には寄宿舎の各建物が建っていた。

◆製糸工場の終焉

昭和四（一九二九）年十一月アメリカカウール街から始まった世界恐慌のあおりを受けて大原製糸工場も、仙太郎及び長男繁信と二代に亘り三十八年間紆余曲折を経ながら操業を続けてきたが、昭和十（一九三五）年九月初め、遂に廃業せざるを得なくなっ

た。仙太郎は昭和五（一九三〇）年十二月、六十九歳で没したため、工場の終焉を知らずに逝ったのは、せめてもの救いであつただろう。今年平成十九（二〇〇七）年は、大原製糸工場創業から教えて一〇〇年目にあたる。

ビヤクシン

残暑の厳しい今年の8月28日、横倉山南斜面の白石北方の石灰岩の岩場に「ビヤクシン」という、横倉山では珍しい植物があるというので、その確認調査に行きました。

五味の故・藤野義勝氏が15年前前に確認したもので、今回同行した博物館の安井も一度案内されて見たことがありました。ただ、何しろ10年以上も前のことなので、大よその位置はわかっていても、当時とは季節・植生も異なり、このことという記憶がはつきりせず、捜し当てるのに随分と苦労しました。ダメかと半ばあきらめかけた時、ふと目の前に立ちはだかるビヤクシンの木を見つけました。「あった!! 見つかって良かった!」そんな安堵感を覚ええました。

る伊吹山のことで、イブキビヤクシンの略です。日当たりの良い海岸部や内陸部の岩場に自生する常緑針葉樹で、以前は高知県内でもあちこちで見られましたが、現在は物部村と土佐山村だけにわずかししか確認されていない希少種のようなです。

今回横倉山で確認されたのは、稜線付近にあって、主幹が途中で2本に分かれ、幹周りが67cmと36cmの合計103cmのもので、幹内部が半分腐った、もうかなり老木のようなです。侵食された石灰岩のわずかな窪地の痩せ地に根を下ろし、樹高は3〜3.5m足らずです。

ビヤクシンはヒノキ科に属するので、葉はヒノキのそれに極めてよく似た鱗片葉ですが、ヒノキと違って平

面状にはならず、房状放射状に密集します。また、



幹、特に主幹は直立せず、曲がったり、ねじれたりしてい

ているのが特徴です。ちなみに、若い木や刈り込まれた枝ではスギ葉に似た針状葉となります。この付近一帯は石灰岩の岩場なので、牧野博士の発見・命名による『横倉山タ イブ植物』であるイワシデやヨコグラノキが結構あちこちに自生していることも今回確認できました。特に、ヨコグラノキについては、幹周

り・10+9=19cmの、まだ樹皮にクロウメモドキ科特有の縦長の網目状の模様の見えない幼木も見られ、繁殖していることが伺えます。

さらに、このビヤクシンのある稜線のすぐ東側の斜面にももう1本のビヤクシンがあるのも確認されました。主幹は枝分かれせず、斜面をほうのように横に伸びていて、幹周り(根元から130cmの部位)は96cmです。どちらも毬果(実)は付けていなく、雄株のようです。

ビヤクシンは、庭木や生垣(カイズカイブキ)、また、盆

栽用として利用され、そのため乱獲に遭い、自然生ものが少なくなつたといわれます。そうした状況の中で、今回横倉山で古木の存在が確認できたことは、大変有意義なことであり、同時にこのような希少植物が多い横倉山の貴重性・偉大さを改めて感じさせられました。

植物にしろ、動物にしろ、それらが絶滅するということは極めて深刻な問題なので、決してむやみに採集・乱獲せず、一人一人が保護の意識を持ち、確実に後世に残すようみんなで心がけていきたいものです。

横倉山自然の森博物館
学芸員 安井敏夫

募集案内

越知保育園内 子育て支援センター からのお知らせ

朝夕涼しくなりましたが、体調を崩していませんか？センターでは入園していない子どもさんの来園を、お待ちしております。

いつでもお気軽においでください。

10月の行事予定

(なかよしひろば)

19日(金)
誕生会を楽しもう

24日(水)
自由あそび

31日(水)
自由あそび(制作)
※折り紙をしてみよう!

【時間】
午前9時30分～

【場所】
越知保育園

スポーツの秋運動会だあ!

【日時】

10月6日(土)

午前9時30分～

※お土産を準備しています

【場所】

町民会館

◆お問い合わせ先

越知保育園

子育て支援センター

担当 大崎・吉本

TEL 26-2141



幼稚園の運動会!

各クラスのかっこっこや競技、祖父父母の競技、PTAの競技など、いろんな種目があります。また、新入園児の種目もありますので、ぜひ、遊びにきてくださいね。

【日時】

10月7日(日)

午前9時～

【場所】

当日晴れ

越知幼稚園

当日雨

町民会館多目的運動広場

◆お問い合わせ先

越知幼稚園

TEL 26-1107



今月の母子保健事業

10月の母子保健事業は次のとおりです。子育て奮闘中のママさん!日頃のストレス発散に楽しく過ごしませんか!

【日時】

10月30日(火)

午後1時30分～

【場所】

丸山体育館

【内容】

バドミントン

(スポーツ保険自己負担)

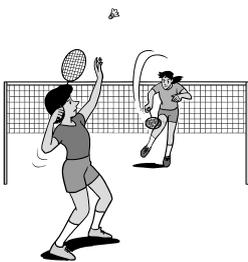
※準備の都合がありますので、事前に次まで申し込みください

◆お問い合わせ先

保健福祉センター

保健師または保健衛生係

TEL 26-3211



英会話教室生徒募集

こんにちは、外国語指導助手のリサです!!「リサの英会話教室」を10月から始めます。希望の方は、事前の話し合いを次のとおり行いますのでお集まりください。



"Come on everyone!
Let's study English together!"

【日時】

10月18日(木)

午後7時～

【場所】

役場前「本の森図書館」3階

◆お問い合わせ先

国際交流協会事務局

河添

TEL 26-3400

第44回越知町文化祭

11月2日から4日までの3日間、町民会館で、第44回越知町文化祭が開催されます。期間中は書道や陶芸・絵画などの展示や映画会、芸能発表会などが行われます。多くの方の来場をお待ちしています。

※申込用紙に記入の上、町民会館へ提出してください。

申込用紙は、町民会館、役場受付にあります。

◆お問い合わせ先

教育委員会生涯学習課
TEL 26-3400

オープニングセレモニー

11月2日(金) 午前10時

映画会

11月2日(金) 午後7時

芸能発表会

11月4日(日) 正午

※当日は、送迎バスを運行しますのでご利用ください。

※作品・芸能参加者を募集しています。

【申込期限】

10月15日(月)

午後5時



第25回

越知町コスモスまつりイベント内容

【日時】

10月6日(土)

午前11時30分

ティーンズダンス&鳴子踊り

正午

桂民謡会

午後1時

おち超難問クイズ大会

午後2時30分

25周年記念〜餅まき

10月7日(日)

午前9時

囲碁大会(文推協)

午前10時

野点(茶道サークル)

午前10時30分

秋桜アームレスリング大会

午後1時30分

うべいすまひばり会歌謡ショー

10月8日(月)

午前10時

野点(茶道サークル)

午前10時10分

さくらチンドンパレード

午後12時30分

俳句大会(文推協)

午後1時

大正琴(コスモスグループ)

午後2時

コスモス歌謡ショー

10月13日(土)

午前11時

それいけーアンパンマンショー

午後1時

ちびっこダンス&鳴子踊り

午後2時

それいけーアンパンマンショー

午後3時

25周年記念〜餅まき

10月14日(日)

午前10時30分

鳴子踊り ほたえる西楽

「しゃらん」1部

午前11時〜午後4時

おんちゃんバンドコンサート

午後1時30分

鳴子踊り ほたえる西楽

「しゃらん」2部

◆お問い合わせ先

越知町観光協会
TEL 26-1004



二・一・ト・ひきこもり 傾向にある 若者等に関する セミナー・相談会

【開催日】
10月28日（日）

【開催場所】
佐川町総合文化センター

【内容】
午後1時～午後2時20分
講演
「不登校が私達に問いかけていること～どう生きる？どんな速さで生きる？～」

講師
放送大学客員教授
小柳晴生 先生

午後2時30分～午後4時30分
※1人40分のご相談ができます。
個別相談

- 臨床心理士
- キャリアコンサルタント
- こうち若者サポートステーション
- 高知黒潮若者自立塾

※個別相談と併行実施
教職員セミナー

テーマ「自分とつきあう力・人となつてあう力」

講師
小柳晴生 先生

【参加費】
相談費無料

◆個別相談をご希望の方は
佐川町教育委員会

TEL22-11110
高知県教育委員会事務局
生涯学習課
TEL088-821-4629



講演会のご案内

【演題】

（仮称）「社会参加を目指した
コミュニケーション能力を高
めるために」

～実際のケースをまじえた実
践例～

～軽度の知的障害を持つ自閉
症の特性の理解と支援～

※希望者は申し込みをお願
いします

【日時】

10月30日（火）
午後2時～午後5時

【会場】

高知県立福祉交流プラザ
多目的ホール

【講師】

「それいゆ相談センター」「そ
れいゆ自閉症支援専門家養成
センター」
センター長 服巻智子 先生

◆お申し込み・お問い合わせ先

高知大学教育学部附属
特別支援学校

TEL088-844-8450

認知症キャンペーン

認知症講演会のご案内

NHKでは、「認知症になっても誰もが安心して暮らせる社会」をつくるための“認知症キャンペーン”を展開しています。その取り組みの1つとして認知症に関する講演会をNHK・日高村・佐川町・越知町との共同で開催することになりました。下記の日程で開催しますので、多数の参加をお待ちしています。

【日時】10月19日（金）午後0時30分開場 午後1時開演 午後2時45分終演予定

【場所】佐川町立「桜座」（佐川町甲346-1）

【講演】「認知症の生きることへの支援～あなたの大切な人のために～」

【講師】東京都グループホーム連絡会事務局長（介護福祉士） **和田 行男** 氏
☆「大逆転の痴呆ケア」（中央法規出版）の著者です。

【参加費】無料

- 参加を希望される方は、次までお申し込みください。
先着400名で、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

【主催】NHK厚生文化事業団・NHK高知放送局・日高村・佐川町・越知町

◆お問い合わせ・申し込み先

越知町保険福祉センター内
越知町地域包括支援センター TEL26-3211

私からはじまる人権 文字を知る①

越知小学校長 山中千枝子

「祭り、お母さん祭り」

前を歩いていた女の子が、突然大きな声をあげた。横を歩いていた母親の腕をひっぱり、「祭りやね」

と言うにつこりほほ笑んだその子のお母さんは、

「すごいね」

と、しがみついた女の子を抱きとめた。

おんなの子は、昨日習ったばかりの漢字を桃太郎旗の中に見つけた。

「な・つ・ま・つ・り」

指差した桃太郎旗には、確かにそう書かれていた。

「あっちにもあるよ。ほら、そこにも」

そう言いながら、彼女は母親の腕をひっぱりながらどんどん走って行った。

「花火。氷イチゴ。わた菓。子。金魚すくい。ヨーヨー。ちようちん…」

桃太郎旗に見つけた「夏祭り」の文字から、彼女のイメージが果てしなく広がる。

遠ざかる彼女の声に、子ども頃の私が重なる。

「アイスケーキ。ボンボン。縁台。やぐら。太鼓。そして、お母ちゃんが浴衣をほどこしてつくってくれたお姉ちゃんとお揃いの浴衣…」

国道を走り抜ける車が突然視界から消え、セピア色の景色が広がる。家族に守られて育った頃の記憶が、私を幸せにする。

私たちの周りには、文字が溢れている。カタカナ、平仮名、漢字からはじまってローマ字に英語、中国語に韓国語…。どこにいても、さまざまな文字が溢れている。でも、読めなければ景色の一部。ほとんどの人には何の意味ももたないかもしれない。私は、識字学級で学んだ北代色さんが恩人にあてた手紙を思い出した。

「タヤチがなんやうです」

わたくしはうちがびんぼうであったので、がっこうへ行っておりません。だからをぜんぜんしりませんでした。

いま、しきじがつきゆうでべんきようして、かなはだいたいおぼえました。

「いままでおいしゃへいってもうけつけてなまえをかいでもらっていましたが、ためにじぶんでかいてためしてみました。」

かんごふさんが北代さんとよんでくれたのでたいへんうれしかった。

タヤチを見てもあまりうつくしいとは思わなかったけれど、じをおぼえてほんとうにうつくしいとおもうようになりました。

みちをあるいておつてもかんばんにきをつけていてならつたじを見つけるとたいへんうれしく思います。

すうじおぼえたのでスパーやもくよういちへゆくのもたのしみになりました。

またりよかんへ行つてもへのばんごうをおぼえたのはじもかなくなりました。

これからはがんばつてもっともつとべんきようしたいです。十年ながいきをしたいと思

います。
四十八年二月

北代 色

高知県人権教育研究協議会「資料」より

私たちのまわりには、文字が溢れている。その文字の中から、私たちは自分に必要な情報を集めて生活をしている。便利で生活を豊かにしてくれる文字だが、読めなければ景色の一部。何の意味もないものかもしれない。

かつてジュネーブの国連本部へ視察研修に行った時に、わからない言葉、読めない文字、なりたたない会話にパニックをおこしかけたことがあった。私たちは、だれもが、文字を知っているつもり、わかっているつもり、読めるつもりでの生活になれっこになっている。

はたして現実はどうだろうか。かつて、差別と貧困ゆえに学校に行けない子どもたちがいた。彼や彼女たちは、近くの公民館や集会所で自主的に学習会をはじめた。「読み書き教室」という名前ではじまった識字学級は、北代さんのように、文字を知ることで生活を豊かにし、言葉と重ねることで感動をより深くし、自らの存在を実感することにつながる。「十年長生き

震える喜びを感じる。」の言葉に、幼い彼女が見つけた「祭り」の文字。覚えたばかりの「祭

から、彼女の中でいろいろなことが広がっていったように、文字を知ること、世界がひろがり、喜びがひろがる。そのことを実感したことが、私はうれしかった。

学校がすべてではない。しかし、学校のはたす役割りは大きい。

ここ数年、学校へいかないうちもたちが増えている。十八年度の文部科学省の調査では、高知県は中学生の不登校が増え、一〇〇〇人あたりの不登校児童生徒数が全国ワースト二位となった。

「わからなくていいよ」「読めなくていいよ」と、簡単にいわないで。「わかりたい」「知りたい」「読みたい」「読みたい」みなさう願っているはず。少なくとも、私はそう思っている。

「読みたい」「知りたい」「わかりたい」「この心の叫びを、どう受け止めるのか、学校を含め社会が問われている。「識字学級」の文字を取り戻す取り組みに学びたい。」

「国連識字の十年」二〇〇三～二〇一二年
「世界の識字の現状」
読み書きのできない成人……八億六〇〇〇万人
学校に行っていない子ども……一億三〇〇〇万人
(二〇〇三年第五十六回国連識字のデータより)

「日本の識字学級」
昭和三十八(一九六三)年に福岡(筑豊)から始まり、全国にひろがった。

歩こう会 宮の前公園コース

【日時】

10月9日(日)

午前10時

越知駅集合

午後4時
帰着予定

【経路】

越知―宮の前公園往復

【実施要領】

- ・ 適当なコースを利用して公園に誘導する
- ・ 昼食は各自で調達すること
- ・ その他は従来どおりとする

◆お問い合わせ先

TEL 26-0458

(矢野)



「虹色の里横島」 第5回いも煮会 参加者募集!

今年も「虹色の里横島」では、昨年好評だった「いも煮会」を行います。大空に手が届くほど山の上にある休校中の小学校運動場で、秋の一日を一緒に楽しみませんか?旬の食材を使った料理や里山の恵みを使った田舎体験、散策など:楽しい事盛りだくさん!



【参加費】

中学生以上 2,500円

小学生 1,000円

小学生未満 無料

【締切日】

10月19日(金)

【募集人員】

先着180名

【体験メニュー】

○竹とんぼ・竹箒作り

○こけ玉作り

先着30名 300円

○タオル草履作り

先着20名 500円

○散策(大山祇神社等)

※こけ玉作り、タオル草履作りは、別途料金がかかります。

ります。

◆お申し込み・お問い合わせ先

産業建設課

TEL 26-11105

FAX 26-06000

※土・日はFAXでお願いします



演劇公演

「GOODNIGHT」

(第32回岸田戯曲賞受賞作品)

「会ってもらいたい人がいるの」…、長女やよいが連れてきた恋人はなんと怪獣ゴジラ。演劇界の芥川賞と呼ばれる、岸田戯曲賞(第32回)受賞作品が、ついに桜座にやってくる!

【日時】

11月14日(水)

開場 午後6時30分

開演 午後7時

【入場料】

一般 2,000円

(当日 2,500円)

学生 1,000円

(当日 1,500円)

シニア、身障者 1,500円

(当日 2,000円)

※チケットは近日プレイガイドにて発売予定。



元気な90歳(以上) いませんか!

越知町も高齢者が年々増えています。老後は元気で活き活きと暮らしたいものです。そこで、町内で自立した生活をし、畑仕事や趣味を楽しむながら元気に暮らしている90歳以上の方を紹介させていただきます。われこそはと思っ方はもちろん、推薦でもかまいません。次までお知らせください。

◆お問い合わせ先

住民課介護係

TEL 26-11170



第五十七回 越知短歌会

- 庭の木を覆う野老の花におう友弔いて帰り来たれば
結城多良子
- おもいがけず店に逢いたる孫二人触りし髪は汗に濡れている
井上 美智
- かたむきて臭木は咲けりさがしゆく山柿山栗盆の用意に
廣見 正子
- 二丈の支柱を抜きて柿の枝に夕顔のつる空にさまよふ
井上善三郎
- 忘れても遅れてもよし母よもう氣遣う事は何ひとつなし
高橋 幸恵
- 仕方なく草引くのに汗たらす早の畑は鋤寄せつけず
種田恵美子
- 嵐のあと当帰はてんでに倒れ伏しあらん限りの匂いを放つ
宮橋 敏機
- 明けきらぬ朝待ちかねてあげるもぢかすかな音に孫とうなづく
坂折 遊児
- 草引きを怠けし暑き庭のすみうす紫の擬宝珠咲けり
益 法子
- 窓あけて走る車に風熱し稲の熟れたる田の中の道
田村 智子
- どれもこれも演技過剰の歌謡曲淡谷のり子を憶ふひととき
楠瀬兵五郎

10月の行事カレンダー

10月

日	曜	種 目	場 所	集 合 時 間	備 考
2	火	ハッピーママ倶楽部	保健福祉センター	午後 1:00～	
3	水	犬・猫の引取日	役場	午前 8:30～午前 9:15	
4	木	離乳食講習会	保健福祉センター	午後 1:30～	対象 H19.6.1 ～H19.8.31
5	金	健康相談 ミニデイ(鎌井田)	宮ヶ奈路集会所 鎌井田老人里の家	午前 9:40～ 午前 10:00～	
7	日	幼稚園の運動会	幼稚園	午前 9:00～	16ページ参照
9	火	ハッピーママ倶楽部	保健福祉センター	午後 1:00～	
11	木	総合健診	保健福祉センター	午前 7:30～	
12	金	総合健診 ミニデイ(五味)	保健福祉センター 五味集会所	午前 7:30～ 午後 1:30～	
14	日	総合健診	保健福祉センター	午前 7:30～	
15	月	総合健診	保健福祉センター	午前 7:30～	
16	火	総合健診	保健福祉センター	午前 7:30～	
17	水	犬・猫の引取日	役場	午前 8:30～午前 9:15	
18	木	健康相談	中大平公民館	午前 10:00～	
19	金	無料行政相談 なかよしひろば(誕生会)	保健福祉センター 保育園	午前 10:00～午後 3:00 午前 9:30～	16ページ参照
23	火	ハッピーママ倶楽部	保健福祉センター	午後 1:00～	
24	水	なかよしひろば(自由あそび)	保育園	午前 9:30～	16ページ参照
29	月	健康相談 犬・猫の引取日	筏津集会所 役場	午後 1:30～ 午前 8:30～午前 9:15	
30	火	育児相談・母子保健事業 ミニデイ(日ノ浦)	丸山体育館 日ノ浦集会所	午後 1:00～ 午前 9:40～	
31	水	なかよしひろば(自由あそび)	保育園	午前 9:30～	16ページ参照

11月

日	曜	種 目	場 所	集 合 時 間	備 考
6	火	ハッピーママ倶楽部	保健福祉センター	午後 1:00～	
7	水	犬・猫の引取日	役場	午前 8:30～午前 9:15	



はじめてのおたんじょう日



「広報おち」 はじめてのお誕生日コーナーへ 投稿のご案内

越知町では、はじめてのお誕生日を迎えられるお子さんの紹介を掲載しております。

投稿を希望される方は、総務課広報担当まで連絡していただくと投稿用紙を送らせていただきます。

※投稿された内容は越知町のHPに掲載させていただきます。

◆お問い合わせ先
総務課広報担当 TEL 26-1111



赤ちゃんの名前 岡崎力丸 (おかざき りきまる)
 生年月日 平成18年10月21日
 性別 男
 住所 越知町4区
 両親の名前 岡崎好昭、有希子
 メッセージ 「いつも笑顔で!! 明るく
 元気な男の子になってね」

父、母



観るもの聴くものを魅了した、広島交響楽団の演奏

9月13日に越知小学校で広島交響楽団によるオーケストラ公演が行われ、越知小学生や地域住民ら約400人が本物の舞台芸術を鑑賞しました。

この事業は文化庁が児童たちに優れた舞台芸術を鑑賞し、身近に感じること、芸術を愛する心を育てることを目的に行われたものです。

公演ではブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」やアンダーソンの「プリルク・プランク・プルルク」などを演奏、その他にも、弦楽器や打楽器などの説明や使い方を実演を交えながら教えていただきました。

本物の舞台芸術を鑑賞



広島交響楽団と越知小学校の児童らが協演しました

最後には越知小学校の校歌を広島交響楽団が演奏、小学生が合唱すると地域住民から大きな拍手が送られました。

越知小学校の児童からは「オーケストラの皆さん、今日は越知小学校まで来てくれてありがとうございます。皆さんの演奏してくれた曲は、みんなの心に響き、感動しました。今日は本当にありがとうございます」と感謝の言葉が贈られました。

広報おち10月号

第436号 2007年10月1日(毎月1回発行) 編集・発行/越知町総務課
〒78-1-301 高知県高岡郡越知町越知甲1970番地 TEL0889-26-1111 印刷/高知印刷株式会社 TEL088-882-5521

